医師の負担軽減及び処遇改善に関する取組

当院では、勤務医の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取組を行っています。

分　　野	項　　目	対応方針
医師・看護師等の業務分担 ※必須	看護師との業務分担	・外来及び産科病棟における採血、静脈確保等については看護職員が行う。
		・入院説明については看護職員（看護補助者を含む）が行う。
		・夜間における患者からの問合せ等への対応は二交代看護師長が行う。
	臨床検査技師との業務分担	・聴覚検査については臨床検査技師が行う。
		・現在医師が行っている心臓エコー検査について、臨床検査技師との業務分担を推進する。
	看護師・コメディカルとの業務分担	・検査手順の説明については看護職員若しくはコメディカルが行う。
	薬剤師・看護師との業務分担	・平日の一般病棟入院患者への薬剤管理指導及びGCUの退院時薬剤情報管理指導は薬剤部が行う。外来院外処方せんの処方内容に関する調剤薬局からの疑義照会は薬剤部が対応する。
	臨床工学技士との業務分担	・遠隔モニタリングを開始したので、その数を増やし医師業務軽減や診療報酬の増収を目指す。
医師事務作業補助者の設置	医師事務作業補助者の効率的配置	・医師の事務負担軽減を図るため医師からの要望を踏まえて、医師事務作業補助者を効率的に配置する。
地域の他の医療機関との連携体制	地域の開業医等との連携	・登録医制度の運営及び登録医大会の開催により、地域の診療所等との連携を強化する。
	地区の輪番体制	・夜間・休日の小児二次救急医療体制について、北毛地区における輪番体制を組む。
連続当直を行わない勤務体制の実施	勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制	・勤務計画上、医師の連続当直を行わない勤務体制を実施する。
交代勤務制の導入	医師の交代勤務制	・医師の交代勤務制を導入する。
複数主治医制の実施	複数主治医制	・複数主治医制・チーム制を実施する。
その他（医師の増員等）	常勤医師、レジデント等の募集、採用	・当センターホームページ等への掲載、その他のあらゆる機会を通じて、医師・レジデント等の募集、採用をより一層積極的に行う。
	非常勤医師の募集、採用	・退職医師等の嘱託等による再雇用の推進について積極的な対応を図る。
	医師の招聘	・産科における当直専門医師２名の招聘や外来担当医師の招聘を引き続き行うほか、その他の診療科においても招聘医師の積極的な活用を図る。
	警備員の配置	・患者対応におけるトラブル等の問題に対応する警備員を配置し、医師が診療に専念できるような体制を整える。
	院内委員会の効率的開催	・委員会を効率的に開催し、開催時間の短縮に努める。 ・委員会構成員の重複などに考慮し、同日に開催できる委員会は同日に開催するなど開催日程を工夫する。
	診断書作成支援システムの活用	・医師の負担軽減、院内業務の効率化及び患者サービスの向上を図る。
	出退勤管理	・勤怠管理システムにより出退勤時間・休暇取得の管理を実施。
	副業・兼業の労働時間の把握	・兼業の届出、派遣依頼等により病院外の労働時間を把握し、勤務時間の調整を行う。

令和８年６月１日
群馬県立小児医療センター院長